

立命館未来プロジェクト 懇談会 ～ 災後社会における立命館の発信 ～

東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室では、大学全体の教育・研究の方向性について議論する懇話会を「未来プロジェクト」と題し、2011年10月以降、継続的にフォーラムを開催してきました。（これまで6回のフォーラムを開催）

このたび「立命館未来プロジェクト」は震災を受けてそれぞれが思う立命館の教育・研究の方向性について継続的に語り合っていくことで何かを生み出せるのではないかの思いから、参加者が懇談する場を企画致しました。皆様ぜひご参加ください。

【日時】

2012年1月25日（水）18:00～20:00

【会場】 BKC:コア第3会議室

プログラム

報告：これまでのフォーラムに関連する報告（2～3名）

懇談：参加者による意見交換

【対象】 教職員はどなたでもご参加いただけます

【参加申込み方法】 下記メール宛にお名前・ご所属ご連絡下さい。

mail: 311forum@st.ritsumeit.ac.jp

立命館未来プロジェクトでは引き続き、自然科学系・人文社会科学系および横断的な分野のテーマで継続的にフォーラムの開催を予定しています。

< 本件へのお問い合わせ >

東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室 総合企画課米倉・桂まで

Tel: 075-813-8130 内510-2078・2088 / Fax: 075-813-8132 内510-2079

～ これまでのフォーラム内容のご紹介 ～

	テーマ・タイトル	日程	会場	講師	所属	講演タイトル
第1回	災害とコミュニケーション	10月13日(木) 14:40～17:10	BKC:サイエンスコ ア第4会議室、 衣笠:301会議室	仲谷善雄	立命館大学情報理工学部教授	災害とコミュニケーション
				矢守克也	京都大学教授、防災研究所巨大災害防災センター	学校における防災教育の課題
				小林誠	(株)インターリスク総研、立命館大学経営学部客員教授	企業防災(BCM)導入の課題
第2回	近代の終焉という歴史認識から見た大震災と原発事故の意味を問う	10月28日(金) 15:15～18:00	衣笠:敬学館266教室	水野和夫	内閣府官房審議官、埼玉大学客員教授	蒐集と膨張の歴史の終焉
				山下範久	立命館大学国際関係学部教授	水野和夫氏との討論、質疑応答
				高橋伸彰	立命館大学国際関係学部教授、国際地域研究所所長	司会進行
第3回	減災の知恵を学び今後に活かす	10月31日(月) 14:40～17:10	BKC:サイエンスコ ア第4会議室、 衣笠:有心館1階奥 会議室	里深好文	立命館大学理工学部教授	趣旨説明
				大窪健之	立命館大学理工学部教授	「駆け込み寺」という減災の知恵～一時避難所として活用された地域遺産～東日本大震災における地域遺産の避難所活用実態
				井上公夫	財団法人砂防フロンティア整備推進機構 参与 技師長	天然ダムによる災害の記録
				北原糸子	神戸大学元特任教授、立命館グローバル・イノベーション研究機構教授	津波災害の記録 - 石碑に刻まれた津波被害 -
第4回	技術と人間	11月21日(月) 13:00～15:30	BKC:サイエンスコ ア第4会議室、 衣笠:至徳館301会 議室 朱雀:703会議室	峯元高志	立命館大学理工学部准教授	趣旨説明
				高倉秀行	立命館大学理工学部教授	エネルギーと人類の発展
				平林俊彦	元三菱電機株式会社、現HT企画	燃料電池自動車の開発状況
				川村貞夫	立命館大学理工学部教授	極限作業用ロボットの実現課題
				小西聡	立命館大学理工学部教授	総合討論 司会進行
第5回	日本経済が直面する課題に大震災と原発事故が与えた影響 ー財政危機と地域再生の視点からー	12月2日(金) 18:00～20:00	キャンパスプラザ京 都6階 第1講習室	神野直彦	地方財政審議会会長、東京大学名誉教授	震災後の日本のあり方
				中川亮平	立命館大学国際関係学部講師	震災後の日本経済と地域
				高橋伸彰	立命館大学国際関係学部教授、国際地域研究所所長	神野直彦氏との討論、質疑応答 司会進行
第6回	先の大震災で多くのものを無くしたが、見えてきたものもある！ 『東日本大震災を受けて、環境・食料を考える』	12月16日(金) 15:00～17:30	BKC:サイエンスコ ア第4会議室、衣 笠:敬学館251教室	遠藤銀朗	東北学院大学工学部環境建設工学科教授	巨大津波による広域環境汚染をどのように修復すべきか - 重金属汚染を例として -
				杉森大助	福島大学理工学群共生システム理工学類准教授	震災、原発災害を経験した福島大学、微生物を用いた環境浄化技術の開発
				橋本隆志	8代目儀兵衛社長	産地銘柄を超えたお米の販売方法
				藤原翔	産経新聞記者	プロ野球界と東日本大震災 - 選手たちの被災地への思い -
				久保幹	立命館大学生命科学部教授	総合討論 司会進行

立命館未来プロジェクトでは引き続き、自然科学系・人文社会科学系および横断的な分野のテーマで継続的にフォーラムの開催を予定していきます。ぜひご参加ください。